

## 平成30年度ヘルスプランぎふ21推進会議 議事概要

- 1 日時 平成30年10月22日(月) 午後1時30分～3時30分
- 2 場所 岐阜県庁 12南-1会議室
- 3 出席者 16人

	団体名	委 員		
		職名	氏 名	備 考
1	岐阜大学	教授	永田 千里	
2	岐阜県医師会	会長	小林 博	代理 河合直樹
3	岐阜県立看護大学	教授	会田 敬志	
4	朝日大学	教授	磯崎 篤則	
5	食育推進会議	委員長	道家 晶子	
6	地域職域連携推進部会	部会長	上村 博幸	
7	岐阜大学	教授	春日 晃章	
8	岐阜県地域女性団体協議会	副会長	三輪 やよい	
9	岐阜県国民健康保険団体連合会	常務理事	近田 和彦	
10	岐阜県後期高齢者医療広域連合	事務局長	市岡 三明	随員 小島ひとみ
11	岐阜労働局労働基準部	労働基準部長	子安 成人	
12	岐阜県学校保健会	副会長	岩田 真	
13	市町村保健活動推進協議会	保健師部会長	高木 千春	
14	岐阜県保健所長会	会長	久保田 芳則	
15	岐阜県精神保健福祉センター	所長	丹羽 伸也	

### 4 事務局 5人

1	健康福祉部	部長	森岡 久尚	
3	健康福祉部保健医療課	課長	稲葉 静代	
4	健康福祉部保健医療課 健康推進室	室長	赤尾 典子	
5		健康増進係長	牧村 義和	
6		主任技師	小川 麻里子	

## ■報告事項

- (1) 地域・職域連携推進部会結果について  
地域・職域連携推進部長より報告
- (2) 第3次ヘルスプランぎふ21（確定版）の今後のスケジュール  
事務局より報告
- (3) 厚生労働省「健康日本21（第2次）」中間評価報告書について  
事務局より報告

## ■議 事

- (1) 第3次ヘルスプランぎふ21【確定版】（案）について
- (2) 第3次ヘルスプランぎふ21【概要版】（案）について
- (3) 清流の国ぎふ健康づくり事業について

<指標目標の変更について>

○基本目標「生活習慣病を原因として障がいの減少」について

- ・生活習慣病を原因として障がいの減少から、指標目標とする介護が結びつきにくい。
- ・健康づくりの取り組み成果を、介護の状況で経年的に見ていくことは理解できる。

○領域別のたばこの指標目標「喫煙可を届出た飲食店数の減少」について

- ・指標目標の妥当性を検討する必要がある。

○身体活動・運動

- ・国や世界では、子どもの運動の目安を「1日60分以上」とする中で、ヘルスプラン目標指標の「1週間の総運動時間が60分以上」であり違和感がある。対応として、注釈に体育の時間は除く等の記載は必要であり、かつ「1日60分以上」の調査をするべきである。

○歯・口腔の健康

- ・噛んで食べることは幸せにつながる。歯周病予防だけでなく、国中間報告書の介護・フレイル予防を踏まえ、重点項目に「噛むことに満足している人の増加（80歳）」を追加すべきである。

○概要版について

- ・重点目標指標が県民に伝わるように、表記を大きくする等の工夫が必要。